

大宮市民局 NEWS



おおみや トピックス

第13号



市 HP 内掲載記事へ

視 察 研 修

先進地から発展のアドバイスを 大宮町加工グループ合同視察研修

2月20日、大宮町内で活動中の食品加工グループ、『大宮南おふくろSUN工房』、『まぐるわ三重・森本』、『はーちやん工房』、『口大野麵打ち倶楽部』の合同視察研修会が開催されました。京都府里の公共員企画の下、兵庫県氷上市にて活動されている『企業組合氷上つたの会』にて研修を行いました。

加工所を見学しました。参加者は積極的に発言されており、とても意欲的に研修に参加されていました。

当日は17名が参加し、氷上つたの会代表による講義を受け、

今回は参加した4グループは、活動頻度や目標としているところは異なっています。しかし、どのグループにおいても、地元を活性化させたいという想いの下、活動されています。参加グループの、今後のますますの活躍を期待します。



代表の研修を受講中



積極的に質問中

大宮南

地域を鮮やかに 奥大野区のさくら草が咲きました

各地で新年度を迎える準備が着々と行われています。この時期は進学や就職で大宮町を離れる人や町内へのU・Iターン者が多く見られます。様々な人を送り出

し、又迎え入れるかの様に、奥大野区のさくら草が今年も綺麗に咲きました。現在区内の沿道に配置され、地域を鮮やかに彩っています。



大宮町の人口

◆単位(人)

年齢	R2.1末	前月増減	H16増減
0歳～14歳	1,310	-3	-570
15歳～64歳	5,845	-11	-817
65歳～	3,026	+9	+481
合計	10,181	-5	-906

人口増減にも注目です！

特集 龍谷大学×地域活動

大宮町では現在、2つの地域で龍谷大学と連携した活動が進んでおり、各地域で今年度の活動報告会が行われました。

□大野区×龍谷大学 【2月1日】

大野区では地域の防災活動について考え、発展させることを目的とした活動を、平成30年から進めています。大野公民館で行われた報告会では2年間の活動報告、学生と地域が合同で制作した「防災かまどベンチ」のお披露目、防災川柳コンテストの表彰式が実施されました。
※1 災害発生時の炊き出しに使うかまど機能付きベンチ

これまでの主な活動
防災マップ・防災カレンダー・防災かまどベンチ作成、非常食試食会、防災教育ゲーム実施、防災川柳コンテスト、防災イベントの開催※2

※2 子供向け防災カードゲーム、防災紙芝居、非常持ち出し袋ワークショップ、ペットボトルランタン作り等



防災かまどベンチ

これまでの主な活動
地域資源の発掘、生物調査、ゲンゴロウ郷の米※3の生産・販売、大学内学食での提供、地域内女性加工グループと連携した野菜の生産・大学内での販売

※3 大学の生物調査で見発された絶滅危惧種に指定されているゲンゴロウが生息している水田で作られているお米。

学生からの提案

- ① ゲンゴロウ郷の米の認証制度の確立と生産量拡大によるブランド化の推進
- ② 地域内の豊かな環境資源を地域内外に伝えるための環境教育の実施

三重・森本地域では、地域の豊かな環境資源を活用した活性化を目的としています。活動報告会では、学生から平成27年から5年間の活動を踏まえ、来年度以降の提案がありました。地域の方からは、「地域側も学生の想いに応えられるよう、できることから進めていきたい。」との声がありました。

三重・森本×龍谷大学

【2月8日】



輝く人～大宮町から～

龍谷大学政策学部2回生 村井 亮介さん

今回紹介するのは、村井亮介さんです。大阪府在住である村井さんは上記で紹介した龍谷大学×大野区、龍谷大学×三重・森本地域の両方にて活動されています。三重・森本地域でのゲンゴロウ郷の米の活動に惹かれたことがきっかけで活動に参加した村井さん。今回そんな村井さんに、活動に対する思いを聞かせていただきました。



Q1. 主な研究内容は？

「地域防災と農業。災害後の生活を楽しむ工夫や、避難所をスムーズに運営し災害への不安を払拭するための研究をしています。農業については、野菜は農家の苦勞で味が異なるにも関わらず、その事を知らずに消費者へ届いていることから興味を持ち始めました。」

Q2. 大宮町への想い

「最初は学びの場という意識が強かったのですが、活動を重ねる中で地域の方々との交流することが楽しくなってきました。そして農業・防災について地域の方と一緒に取り組みたいと考えるようになり、今では私も大宮町の一員であると思って活動しています。」

Q3. 今後の活動について

「来年度は地域と大学の垣根を越えた活動をしたいです。リーダーとして活動する予定なので今年以上に励みたいと思っています。地域の皆様よろしくお願ひします。」
大宮町を第2の故郷のように語っていただいた村井さん。これからも宜しくお願ひします。